

高規格救急自動車  
(救急用資機材を含む)

仕様書

令和3年度事業

東近江行政組合

## 第1章 総則

### 1 目的

この仕様書は、東近江行政組合（以下「組合」という。）が令和3年度に購入する高規格救急自動車（以下「救急車」という。）の仕様について必要な事項を定め、製作に関する一切に適用する。

### 2 概要

(1) 救急車の製作に当たっては、本仕様書及び承認図（契約後、受注者が製作する。）によるほか、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（平成26年運輸省令第67号）並びに排出ガス規制に係る全国の都道府県条例等、関係法令及び通達等に適合し、且つ救急業務実施基準を遵守するものとする。

(2) 救急車は、火災、救急救助活動等に使用することを目的とし、各種災害に迅速、的確な活動に供するために製作するもので、各部の構成及び装置は堅牢で耐久性に富み、各種災害活動の酷使に十分耐え得るものとする。

(3) 契約に当たり本仕様書を了承し、不審な点については組合と協議し十分に熟知した上で契約すること。

なお、契約後の一切の疑義は組合の指示に従うものとする。

(4) 受注者は契約後、仕様書詳細について組合と打合せを行い、製作承認図等を組合に提出し、承認を得て製作に着手すること。

(5) 受注者は、製作に当たり本仕様書及び承認図に変更を必要とするとき、あるいは疑義が生じたときは、直ちに組合に連絡し、その指示を受けた後、速やかに変更承認図を提出し承認を得ること。

(6) 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施するとともに、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他の権利上の問題が発生した場合又は納入までに発生したいかなる事故に対しても、その責任を負うこと。

(7) 仕様書に明記されていない装備品及び附属品等は、メーカー公表の標準仕様とすること。

### 3 発注台数

救急車 1台（救急用資機材を含む）

### 4 提出書類

(1) 受注者は、契約後速やかに仕様書詳細について組合と打合せの上、次の関係書類を各2部提出し承認を受けること。

さらに、組合と製作上の細部にわたり十分打合せを行い、指示を受け艀装を開始するものとする。

- ア 製作工程表（中間検査及び完成検査予定日を記入）
- イ 艙装図面（設計図）
- ウ キャビン内艙装図面
- エ 電気系統図及び配線図
- オ 積載資機材の配置図
- カ その他組合が指定するもの

(2) 受注者は、納入時に次の関係書類を各2部組合に提出すること。

- ア 完成図面
- イ 救急車取扱説明書
- ウ 積載資機材取扱説明書
- エ 整備、点検書
- オ 完成キャビン内艙装図面
- カ 完成電気系統図及び配線図
- キ 医療機器の配置図
- ク 自動車改造計算書
  - ① 艙装重量、車両重量及び車両総重量の荷重分布計算書
  - ② 最大安定傾斜角度計算書
- ケ 工程写真（シャシ入荷から完成まで）
- コ 各種保証書
- サ 契約金額内訳明細書
- シ その他組合が指定するもの

## 5 検査

受注者は、製作工程表に基づき次の検査を受けること。また、検査を受けようとするときは、事前（10日前）に書面にて依頼すること。

### (1) 中間検査

組合が適当と判断する時期に受注者の製作工場において、艙装状況の検査を実施する。

### (2) 完成検査

納入時、組合が指定する納入場所において受注者立ち合いの上、下記の検査を行う。

なお、納入期限までに補修又は調整ができる余裕日数を持つこととし、又、検査に必要な機器等は受注者で準備すること。

- ア 艙装状況
- イ 積載資機材、装備品及び附属品の員数、作動確認
- ウ 走行試験

## 6 納入等

(1) 納 期：令和4年1月21日（金）

(ただし、新車登録は令和3年12月中とすること。)

(2) 納入場所：東近江市東今崎町5番33号 東近江行政組合消防本部

(3) その他：車両及び各資機材の取扱講習を1回実施すること。

## 7 保証

(1) 保証については、納入後1年間とする。また、メーカーで定める保証期間が1年以上の場合は、メーカーの定める期間とする。

なお、艤装及び設計等に起因する故障等の不都合が生じた場合には、使用期間中にわたり保証すること。

(2) 整備上必要な部品及び医療機器部品等は、納入後10年間は確保し、組合からの要求があれば迅速に供給できること。

(3) 年末年始及び休日における救急車及び医療機器の故障等に伴う緊急時の連絡先、担当者氏名等を明記したアフターサービス体制の概要書類を提出すること。

## 8 登録事務

(1) 救急車完成後の必要な検査及び登録事務は受注者が行うこと。

(2) 登録に関する諸経費は、25,000円を上限に組合が負担する。

(3) 自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税及び自動車リサイクル料は組合が負担する。

## 9 その他

(1) 救急車及び積載資機材等は、最新規格製品であるとともに、令和3年度に製作されたものであること。

(2) 入札後、メーカーから機器の更新又は新型機器が販売されたときは、組合と協議すること。

## 第2章 規格及び仕様

1 救急車本体（艤装含む）及び救急車に積載する資機材は、救急業務実施基準等の関係法令に適合したものとす。

2 資機材については、救急車に積載可能であることと合わせ、安全性、品質の保障ができることを事前に確認したものとす。

3 救急車の完成寸法等は次のとおりとする。

(1) 全 長 5,700mm 以内

(2) 全 幅 1,900mm 以内

(3) 全 高 2,500mm 以内

(4) ホイールベース 3,150mm 以内

(5) 最小回転半径 6.2m 以内

(6) 室内長（患者室） 3,300mm 以上

(7) 室内幅 1,700mm 以上

- (8) 室内高 1,800mm 以上
- (9) 車両総重量 3,300kg 未満

4 救急車の主要諸元は次のとおりとする。

- (1) シヤシメーカー トヨタ自動車(株) 「ハイメディック」  
最新の排ガス規制に適合
- (2) トランスミッション オートマチック
- (3) 乗車人員 7名以上
- (4) エンジン 水冷4気筒
- (5) 最高出力 110kw (150ps) 以上
- (6) 排気量 2.6L 以上
- (7) 使用燃料 無鉛レギュラーガソリン
- (8) 燃料タンク 70L 以上
- (9) 駆動方式 四輪駆動 (フルタイム又はパートタイム)
- (10) タイヤサイズ 195/80R15
- (11) タイヤパターン ラジアル
- (12) ホイール アルミ又はスチール
- (13) 盗難防止 車両盗難防止装置
- (14) 寒冷地対応 寒冷地仕様
- (15) 環境保全関係法令 各法令等に適合し環境に配慮した車両

5 シヤシ装備品、附属品等は次のとおりとする。

- (1) バッテリー 一式 救急車に適合する最大容量
- (2) オルタネーター 一式 150A 以上
- (3) エアコン 一式 標準装備品  
(運転席及び患者室の双方で操作可能)
- (4) 外部電源入力 一式 AC100V (10mコード付)
- (5) 電流計 一式 標準又はオプション品
- (6) 電圧計 一式 標準又はオプション品
- (7) ヘッドランプ 一式 LED式
- (8) フォグランプ 一式 標準装備品
- (9) リアフォグランプ 一式 オプション品
- (10) サイドバイザー 一式 運転席及び助手席
- (11) サンバイザー 一式 運転席及び助手席
- (12) ABS 一式 標準装備品
- (13) エアバッグ 一式 運転席及び助手席
- (14) パワーウィンドウ 一式 運転席及び助手席
- (15) 集中ドアロック 一式 標準装備品
- (16) 鍵 5本 うち、リモコンキー3本

(17) 格納ドアミラー	一式	電動式
(18) アウトサイドミラー	一式	助手席側
(19) アンダーミラー	一式	フロント
(20) ストップランプ	一式	ハイマウント（LED式）
(21) シートベルト	一式	全席
(22) カーナビゲーションシステム	一式	画面サイズ7インチ以上 バックモニター兼用
(23) E T C	一式	セットアップ含む
(24) ドライブレコーダー	一式	G P S内蔵、LED信号対応
(25) フロアマット	一式	運転席及び助手席
(26) 標準工具	一式	
(27) 停止表示板	一式	
(28) 非常用信号用具	一式	
(29) スペアタイヤ	1本	車両に取り付け
(30) スタッドレスタイヤ	4本	ホイール付き
(31) タイヤチェーン	一式	ゴム製
(32) 車輪止め	一式	ゴム製
(33) 消火器	1本	固定金具含む

### 第3章 艤装の仕様

#### 1 救急車前面

- (1) 救急車前面中央に消防章を取り付けること。
- (2) フロントバンパー付近にLED赤色警光灯を取り付け、ルーフ一体型大型散光式警光灯と連動させること。  
なお、取付機種及び取付位置については、事前に組合と協議すること。
- (3) フロントバンパーにフォグランプを取り付けること。
- (4) フロントバンパー内部に電子サイレンスピーカーを取り付けること。また、必要に応じて防雪カバーを設けること。
- (5) フロントアンダーミラーを取り付けること。

#### 2 救急車側面

- (1) 前部両側面及び後部両側面にLED赤色警光灯を取り付け、ルーフ一体型大型散光式赤色警光灯と連動させること。  
なお、取付機種及び取付位置については、事前に組合と協議すること。
- (2) 助手席用アウトサイドミラーを取り付けること。
- (3) 左右フロントドアにサイドバイザーを取り付けること。
- (4) 左右フロントステップには、アルミ縞板を張り付け、滑り止め処置を施すこと。

(5) 後輪を有効に照らすLED路肩灯を車両下部（後輪の前）に取り付けること。

なお、点／消灯スイッチを運転席周辺に設け、スモールランプと連動させること。

(6) 右スライドドア内部にレスキューツール4点（バール、万能斧、ガラスカッター、シートベルトカッター）を配置し、容易に取り出せるよう考慮すること。

(7) バッテリーは、点検整備が容易な場所及び収納装置とすること。

### 3 救急車上部

(1) ルーフ一体型大型散光式赤色警光灯（LED）とすること。また、前後左右からの視認性を良くするため、警光灯内にLED補助警光灯を必要数増設すること。

(2) ルーフサイド前後部両面にLED作業灯を各2個取り付け、点／消灯スイッチを運転席周辺に設けること。

なお、取付機種及び取付位置については、事前に組合と協議すること。

(3) ルーフサイド前部両面に、方向指示器連動のサイドフラッシャーランプを取り付けること。

### 4 救急車後部

(1) ストレッチャーによる搬入が容易に行える構造とすること。

(2) リアバンパーに傷つき防止板（ステンレス製）を取り付けること。

(3) 大型リアステップを取り付け、アルミ縞板を張り付けるとともに、滑り止め処置を施すこと。

(4) バックドアに、ハイマウントストップランプ（LED）を取り付けること。

(5) バックドアに、ルーフ一体型大型散光式赤色警光灯と連動で点滅し、注意を促す表示灯（LED）を取り付けること。

(6) バックドアの内側に作業灯を取り付けること。

(7) バックドア開放時、注意を促す作動表示灯（LED）を車内右後部に取り付け、その直下に操作スイッチを設けること。

(8) AC100V外部電源入力用コンセントをリアバンパーの左下部に設け、コンセントはマグネット式で、コードの長さは10mとするほか、外部電源入力時の動作は以下のとおりとする。

ア 自動的に外部電源が優先されること。

イ エンジンスターターが作動しないように、エンジンスターターカットを設けること。

ウ 自動的にバッテリーに充電できるよう充電管理者を設けること。

エ 資機材や室内灯等の電装品及びACコンセントが使用できること。

### 5 車内（運転席及び助手席）

- (1) 運転席及び助手席上部に網棚を取り付けること。
- (2) 助手席から患者室内を確認するミラーを取り付けること。
- (3) 見やすい位置に電流計及び電圧計を取り付けること。
- (4) 運転席と助手席との間に、地図及び書類入れのボックス（A3サイズ、蓋無し）を設けること。

なお、寸法及び取付位置については、事前に組合と協議すること。

- (5) 地図及び書類入れのボックス脇には、携帯無線機が収納できる小型収納庫を取り付けること。
- (6) インstrumentパネルにカーナビゲーションシステムを取り付けること。

地図情報は、緊急消防援助隊として出動することを想定し、全国地図及び各都市の詳細な市街地図とし、且つ最新版であること。また、画面モニターは、カラー液晶モニターで7インチ以上とし、走行中（助手席）においても操作が可能であること。

- (7) カーナビゲーションシステムのモニターに映し出す、バックアイカメラを取り付けること。
- (8) ドライブレコーダーを取り付けること。

取付機種及び取付位置については、事前に組合と協議すること。

- (9) ETC車載器を取り付けること。
- (10) Instrumentパネルに、電子サイレンアンプを取り付けること。

なお、電子サイレンの詳細は以下のとおりとする。

ア 電子サイレンアンプは、「(株)大阪サイレン製作所OPS-D151Q(同等品可)」音声合成付きとし、運転席から操作できる押しボタンを取り付けること。

なお、音声合成は以下のとおりとする。

- ・「右へ曲がります。ご注意ください。」(女声/方向指示器に連動)
- ・「左へ曲がります。ご注意ください。」(女声/方向指示器に連動)
- ・「救急車が通ります。進路を譲ってください。」(女声/ボタン式)
- ・「交差点に進入します。ご注意ください。」(女声/ボタン式)

イ 音声合成のキャンセルスイッチを取り付けること。

ウ 「ウー」音のサブスイッチを運転席側と助手席側にそれぞれ設けること。

なお、詳細は事前に組合と協議すること。

- (11) 運転席上部にフレキシブルマイクロホンを取り付け、運転席から操作できる位置に操作スイッチを設けること。
- (12) 助手席にフレキシブルマップランプを取り付けること。
- (13) 運転席後方にヘルメット収納用ネットを取り付けること。
- (14) 床面に300W以上の正弦波インバーター装置を取り付けること。



(15) ワイヤレスドアロック・リモートコントロールキーを備え付けること。

なお、リモートコントロールキー3本、スペアキー2本の計5本とすること。

6 患者室内（以下、運転席側を「右面」、助手席側を「左面」として表記する。）

(1) 納車後、救急業務の高度化に伴い、新たな資機材が追加されることを考慮し、収納スペースには十分な余裕を持った艤装を行うこと。

(2) 内装材の色は、白色系を中心として全体の調和を図ること。

(3) 遮音性、断熱性を考慮し艤装すること。

(4) 天井部、配線等の貫通部から雨水等が浸入しない防水措置を施すこと。

(5) 床面は、防水・撥水の床材とし、各収納ボックス等の下部には水が浸入しないよう防水措置を施すこと。

(6) アシストグリップを天井面、左右側面、後面の必要な箇所に設けること。

なお、取付位置及び必要数は、事前に組合と協議すること。

(7) スライドドア及びバックドアには、半ドア防止機能を装備すること。

(8) スライドドアのサイドステップ立ち面にアルミ縞板を張り付け、滑り止め処置を施すこと。

(9) 側面ガラスは2/3のくもりガラス、リアガラスは1/2のくもりガラスとし、プライバシー保護（スモークフィルム貼付）を施すこと。

(10) 左側窓及びバックドアには、カーテンを取り付けること。

なお、バックドアのカーテンは電動とし、運転席から開閉操作が行える操作スイッチを設けること。

(11) 調光機能付き大型室内灯4灯（LED）、調光機能付き患者灯2灯（LED又は21W球で照射位置変更可能）及びバックドアにスポットランプ1灯（LED又は21W球で照射位置変更可能）をそれぞれ設置すること。

(12) 運転席後方に縦型収納庫を設けること。

なお、内部は2分割とし、サブストレッチャー及び大型救急バッグ2個が収納できる仕様とする。また、開閉扉外面には、ヘルメット収納用ネットを2個並びにティッシュ及びグローブボックスの固定ベルトを取り付け、開閉扉内面にはネットシェルフを2個取り付けること。

(13) 車載用消火器を取り付けること。

(14) 縦型収納庫開閉扉上部には、各種照明灯、換気扇、ヒーター等の操作及び管理が行えるスイッチパネルを設けること。

(15) 縦型収納庫後面上部にホワイトボード（A4サイズ）を取り付けること。

(16) 1人掛け跳ね上げ式シート（メディカルシート、ヘッドパット付き）を設置すること。

(17) 右スライドドア内部に10L酸素ボンベ（鉄製）2本の収納庫を設置するほか、以下の仕様とすること。

ア 車両外部から、容易にボンベ交換ができること。

イ ボンベの残圧が患者室から確認できること。

ウ レギュレーターから加湿流量計までの配管を艤装すること。

(18) 助手席後方に二段収納庫を設け、同収納庫上部はトレイ仕様とすること。

(19) 左壁面に隊員席（ハイバックシート）及びサイドシート（2人以上乗車）を設けること。

(20) 隊員席及びサイドシートは、補助架台としてスクープストレッチャー等を安全に収容できる構造とすること。

(21) サイドシートの座席面は跳ね上げ式とし、下部に収納庫を設けること。

なお、座席面を跳ね上げた際に固定ができること。

(22) 正弦波300W以上の2口型100Vコンセントを4箇所以上設け、必要な医療機器等に接続すること。

なお、取付位置及び必要数は、事前に組合と協議すること。

(23) 左面上部ルーフサイドに収納庫（アクリル扉）を2個取り付けること。

(24) 右面上部ルーフサイドに収納庫（施錠装置付き扉、アクリル扉）及び酸素マスクトレイを取り付けること。

(25) 1人掛け跳ね上げ式シート右面には、小型三段収納庫並びにティッシュ及びグローブボックスの固定ベルトを取り付けること。また、ペーパータオルホルダーは、現物を納品すること。

(26) 右面最後部に収納庫（アクリル引き違い扉）を取り付けること。

(27) 右面下部には、バックボード及びスクープストレッチャーを分解することなく収納できる空間を確保し、固定装置を取り付けること。

(28) 左天井面に、ルーフネットを2箇所及びC型バネフックを5箇所以上取り付けること。

なお、取付位置及び必要数は、事前に組合と協議すること。

(29) 仕様書に記載以外の収納庫について、受注者は事前に組合と協議し、取り付け可能なものを設けること。

(30) 全ての収納庫内仕切りレイアウト等は、事前に組合と協議すること。

(31) 各収納庫内に収納する資機材は、走行中の振動によって移動、落下しないよう必要により固定すること。

なお、固定をする際は、収納資機材が容易に取り出せる構造とすること。

(32) 全ての収納庫は、振動により異音等が発生しない構造とし、各扉、引き出しには、振動等により開放しない固定装置を必要により取り付けること。

(33) 艤装により資機材等が緩衝し、破損の恐れがある箇所には、アルミ化粧板や緩衝材を張り付けること。

(34) 救急車取付品、附属品及び艤装品については、別表1のとおりとする。

## 7 各医療機器等配列目安

以下のとおり、各医療機器等を集中配列すること。

- (1) 右面上段には、加湿流量計、輸液パック固定装置 2 箇所（脱落防止付き）を取り付けること。
- (2) 右面上段の収納庫上部に、タムラテコ社のオゾン B T - 0 3（オゾンガス制御モニター付き）を取り付けること。  
なお、10 年分のセンサーモジュールを契約金額に含むものとし、交換時期を受注者又は納入業者から促すものとする。
- (3) 右面中段には、電動吸引器、人工呼吸器、ベッドサイドモニター、自動体外式除細動器（プリンターを含む）、ウォール型アネロイド血圧計、アナログ時計、メディカルポールを取り付けること。また、人工呼吸器はパラパックプラス 300NJ とし、耐用期間フルサポートプランを含むものとする。
- (4) 右面下段の支障のない場所に、足踏み式の汚物入れを取り付けること。
- (5) ストレッチャーの頭部付近に、吸引カテーテル保持パイプを取り付けること。
- (6) 換気扇を必要な箇所に取り付けること。  
なお、取付位置は事前に組合と協議すること。
- (7) 各医療機器の設置に際しては、専用架台を設け、強固に取り付けること。
- (8) 右面に防振ストレッチャー架台及びレール補助カバーを設けること。
- (9) 詳細な設置位置及び方法は、別表 2 のとおりとする。

#### 第 4 章 無線機関係

- 1 無線機及び AVM 装置は、旧救急車からの移設とし、組合が指示する業者と連携し取り付けること。
- 2 無線機本体及び AVM 装置本体は、中央コンソールボックスに取り付けること。
- 3 無線機送受話器は、中央コンソールボックスの助手席側に取り付けること。  
また、患者室の無線機送受話器は、隊員席上部に取り付けること。
- 4 運転室内天井部（左）及び患者室前方天井部（左）に、無線モニター用スピーカーをそれぞれ 1 個取り付けること。
- 5 アンテナは、ルーフ上面の適切な場所に取り付けること。
- 6 電源配線工事については、エンジンキーのアクセサリを介さず、バッテリーから直接接続して給電すること。
- 7 アースボンディング施工を行うこと。
- 8 アンテナ、同軸ケーブル、スピーカー及び送受話器は新品とすること。
- 9 車両納入に合わせて、組合の指定した救急車の入れ替えを行う場合には、当該指定した車両間における移設工事を契約金額に含むものとする。
- 10 無線免許等の申請及び無線、AVM 装置の移設費用、動態管理データの修正等に係る一切の費用を契約金額に含むものとする。

- 11 各機器の取付位置等の詳細は、事前に組合と協議すること。

## 第5章 塗装及び文字記入等

### 1 塗装

- (1) 塗装面は錆止めを施し、油類の清掃洗浄を完全に行い、乾燥を十分行った後に塗装を行うこと。
- (2) 車体塗装は白色のポリウレタン焼き付け塗装とし数年で変色しないこと。
- (3) アルミ、ステンレス及びメッキ加工以外は全て塗装を施すこと。
- (4) 車体下回りは黒色塗装を施すこと。

### 2 文字記入等

#### (1) 前部ボンネット

「救急21」

書体 丸ゴシック体

文字色 青色（再帰性反射テープ）

大きさ 別途指示

位置 別途指示

#### (2) 運転席、助手席ドア部

「組合シンボルマーク」及び「救急21」

書体 丸ゴシック体

文字色 青色（再帰性反射テープ）

大きさ 別途指示

位置 別途指示

#### (3) 車体両側面（中央）

「東近江消防本部」

書体 丸ゴシック体

書き方 左書き

文字色 青色（再帰性反射テープ）

大きさ 別途指示

位置 別途指示

#### (4) 後部バックドア

「東近江消防本部」及び「救急21」

書体 丸ゴシック体

文字色 青色

大きさ 別途指示

位置 別途指示

#### (5) 車体上部（対空表示）

「東近江A」

書 体 丸ゴシック体  
書き方 縦書き  
文字色 青色  
大きさ 別途指示  
位 置 別途指示

(6) 車体前面に赤色テープ、車体前面を除く各面に赤色反射テープを張り付けること。

(7) 細部事項については、事前に組合と協議すること。

## 第6章 医療機器、救急用資機材及び附属品の仕様

医療機器、救急用資機材及び附属品については、別表3のとおりとする。

なお、詳細については、事前に組合と協議すること。

## 第7章 その他の事項

- 1 スイッチ類には、名称及び「入／切」又は「ON／OFF」等の表示を施すこと。
- 2 計器類には、名称を表示すること。
- 3 燃料給油口又はその付近には、使用燃料の種類を表示すること。
- 4 シヤシ、医療機器、救急用資機材及び附属品は、新品で新規格製品とする。
- 5 本仕様書に定めない事項についても、メーカー等の公表した仕様、機能上及び工作上当然必要と思われるものは施工し、又、本仕様書に疑義又は不明事項が生じた場合は、組合と協議し指示に従うものとする。
- 6 本仕様書で指定する医療機器、救急用資機材及び附属品については、組合と協議した上で、同等品とする場合がある。
- 7 納車講習等の技術指導に係る諸経費は、契約金額に含むものとする。
- 8 救急車納入後、組合が指定した救急車を廃車し、解体した写真及び抹消登録証明書の原本を提出すること。

ただし、国際協力事業及び他機関等への寄贈を行う場合については、解体をせずに組合が指示する譲渡等に伴う登録手続き（所有者変更等）を行うこと。

- 9 組合の指示により入れ替えを行う救急車の変更登録等を併せて行うこと。
- 10 旧救急車で使用していた酸素ポンベの廃棄を併せて行うこと。
- 11 本仕様書に記載している一切の諸経費は、契約金額に含むものとする。

別表1 車両取付品、附属品及び艀装品

No. 1

位 置	品 名	数量	備 考
車体 前面	消防章	1	150mm
	LED赤色警光灯	2	散光式警光灯と連動
	LEDヘッドライト	一式	
	フォグランプ	一式	
	フロントアンダーミラー	1	
	電子サイレンスピーカー	一式	
	文字記入等	一式	救急21 赤テープ
車体 側面	赤色LED警光灯	4	散光式警光灯と連動
	アウトサイドミラー	1	
	サイドバイザー	一式	
	フロントステップ滑り止め	一式	運転席、助手席乗降ステップ
	後輪LED路肩灯	2	操作スイッチ付き
	レスキューツール4点	一式	シートベルトカッター、ガラスカッター ボール、万能斧
	バッテリー収納装置	一式	作業が容易
	文字記入等（左右面）	一式	救急21、シンボルマーク 東近江消防本部、赤反射テープ
車体 上部	ルーフ一体型大型散光式警光灯	一式	LED
	ルーフ一体型大型散光式警光灯補助灯	必要数	LED
	ルーフサイドLED作業灯	4	
	サイドフラッシャーランプ	2	方向指示器と連動
	無線アンテナ	一式	
	文字記入等	一式	東近江A
車体 後部	リアバンパー傷つき防止板	一式	ステンレス製
	大型リアステップ	一式	アルミ縞板、滑り止め処置
	ハイマウントストップランプ	一式	LED ルーフ一体型散光式警光灯連動
	リアフォグランプ	一式	
	バックアイカメラ	一式	カーナビゲーションと連動
	バックドア表示灯	一式	LED
	バックドア開放注意灯	一式	LED
	外部電源入力コンセント	一式	マグネット式、10mコード附属
	文字記入等	一式	東近江消防本部、救急21

別表1 車両取付品、附属品及び艤装品

No. 2

位 置	品 名	数 量	備 考
内装 運転席	上部網棚	2	
	助手席ミラー	1	
	電流計、電圧計	一式	
	地図、書類入れ	一式	運転席と助手席の間
	小型収納庫	1	携帯無線機収納庫
	カーナビゲーションシステム	一式	地図最新版、画面7インチ以上
	ドライブレコーダー	一式	G P S 内蔵、L E D 信号対応
	E T C	一式	セットアップ含む
	電子サイレンアンプ 音声合成付き（4種）	一式	(株)大阪サイレン製作所 OPS-D151（同等品可）
	音声合成キャンセルスイッチ	一式	
	サイレン音切替スイッチ	一式	運転席増設
	サイレンスイッチ増設	一式	助手席
	フレキシブルマイクロホン	一式	運転席上部・操作スイッチ
	フレキシブルマットランプ	1	助手席
	ヘルメット収納用ネット	1	運転席後方
	消火器	1	固定金具付き
	正弦波インバーター装置	一式	300W以上
	車両鍵	5	リモコンキー(3)、スペアキー(2)
	無線機本体（旧車から移設）	一式	中央コンソールボックス
	A V M 装置（旧車から移設）	一式	中央コンソールボックス
無線機スピーカー	1	新品	
送受話器	1	新品	
内装 患者室	アシストグリップ	必要数	天井面、左右面、後面
	半ドア防止機能	一式	両スライドドア、バックドア
	サイドステップ滑り止め	一式	アルミ縞板
	各窓ガラスくもりガラス加工	一式	リア1/2、サイド2/3
	各窓ガラスプライバシー保護	一式	スモークフィルム貼付
	各窓カーテン	一式	リア電動
	調光機能付き大型室内灯	4	L E D
	調光機能付き患者灯	2	L E D 又は 21W 球
	バックドアスポットライト	1	
	縦型収納庫	一式	運転席後方
	ヘルメット収納ネット	2	縦型収納庫外扉

別表1 車両取付品、附属品及び艤装品

No. 3

位 置	品 名	数 量	備 考
内装 患者室	ティッシュ、グローブボックス固定ベルト	二式	縦型収納庫外扉、右面中段
	ネットシェルフ	2	縦型収納庫内扉
	患者室スイッチパネル	一式	
	ホワイトボード（A4サイズ）	1	縦型収納庫後面
	メディカルシート	1	ヘッドパット付き
	10L酸素ボンベ収納庫（2本）	一式	右スライドドア内
	二段収納庫（上部はトレイ仕様）	一式	助手席後方
	隊員席（ハイバックシート）	1	
	サイドシート（下部収納庫）	一式	跳ね上げ式、ロック機能付き
	2口型100Vコンセント	必要数	正弦波300W以上
	収納庫（アクリル扉）	2	左上部ルーフレール
	収納庫（アクリル扉、施錠付き）	1	右上部ルーフレール
	収納庫（アクリル引き違い扉）	1	右面最後部
	酸素マスクトレイ	1	右上部ルーフ
	輸液パック固定装置	2	右面上段
	オゾン発生器	1	タムラテコ オゾン BT-03 オゾンガス制御モニター付 き
	小型三段収納庫	1	右面中段
	アナログ時計	1	右面中段
	メディカルポール	1	右面中段
	ペーパータオルホルダー	1	現物納品
	バックボード等収納スペース	一式	右面下部
	ルーフネット、C型バネフック	必要数	天井面
	汚物入れ	1	右面下部
	吸引カテーテル保持パイプ	1	患者頭部付近
	換気扇	1	
	ストレッチャー積載防振架台	一式	脱着式ヘッドパット附属
	各医療機器専用架台、固定金具	一式	
	床面防水、撥水处理	一式	
無線機スピーカー	1	新品	
送受話器	1	新品	



別表1 車両取付品、附属品及び艀装品

No. 4

位 置	品 名	数 量	備 考
その他	全席シートベルト	一式	
	スペアタイヤ	1	車体後方下部に収納
	スタッドレスタイヤ	4	ホイール付 ブリジストン製
	タイヤチェーン	一式	ゴム製
	車輪止め	一式	ゴム製
	フロアマット	一式	運転席、助手席
	車両工具	一式	標準品
	ジャッキ	一式	標準品
	停止表示板	1	
	艀装箇所予備ヒューズ	一式	
	燃料	満タン	

別表 2 医療機器設置位置及び方法

No. 1

機器名称		設置位置	設置方法等
観察用機器	ベッドサイドモニター	<ul style="list-style-type: none"> <li>右側面中段 患者胸部付近</li> <li>観察・操作が容易な位置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用架台を取り付け、確実に固定すること。</li> </ul>
	アネロイド型血圧計 (車両積載用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>右側面中段 患者腰部付近</li> <li>観察・操作が容易な位置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用架台を取り付け、確実に固定すること。</li> </ul>
呼吸循環管路用機器	人工呼吸器	<ul style="list-style-type: none"> <li>右側面中段 患者胸部付近</li> <li>操作が容易な位置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用架台を取り付け、確実に固定すること。</li> </ul>
	レギュレーター	右スライドドア内部	<ul style="list-style-type: none"> <li>圧力計付減圧弁 2 個を固定装置内に設置すること。</li> </ul>
	ボンベ固定装置		<ul style="list-style-type: none"> <li>10 リットルボンベ 2 本を収納。</li> <li>専用固定金具を取り付け。</li> <li>ボンベ 2 本を個別に着脱できること。</li> </ul>
	配管	右スライドドア内部から加湿流量計までの間	<ul style="list-style-type: none"> <li>打板の内側に施工し車内露出しないこと。</li> <li>耐圧力は 0.8MPa 以上。</li> <li>接続口を設けること。</li> <li>電装品、艀装品等の影響を受けない距離を取る。</li> </ul>
	加湿流量計	<ul style="list-style-type: none"> <li>右側面上段 患者頭部付近</li> <li>操作が容易な位置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用架台を取り付け、確実に固定すること。</li> </ul>
自動体外式除細動器	<ul style="list-style-type: none"> <li>右側面中段 患者腰部付近</li> <li>観察・操作が容易な位置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用架台を取り付け、確実に固定すること。</li> </ul>	

別表3 医療機器、救急用資機材及び附属品

No. 1

類	機 器 名 称	商品名・型式等	数量	備 考		
観 察 用 資 器 材	デジタル体温計	テルモ C-206	2			
	検眼ライト		3	瞳孔ゲージ付		
	聴診器	リットマン	1	マスタークラシックⅡ		
	血中酸素飽和度測定器	マシモラッド5	1	専用ケース、附属品付き		
	血圧計 (車両積載用)	ウォール型タイコス アネロイド血圧計	一式		ルアーロック付き 専用架台附属、取付工事等含む	
		大人用特大カフ及びバック	1			
		大人用カフ及びバック	1			
		小児用カフ及びバック	1			
	携帯用 アネロイド血圧計	乳児用カフ及びバック	1			
		DS58 (1チューブ)	2		ハンド型 3点キット(ケース付)	
		乳幼児用カフ	1			
		小児用カフ(小)	1			
		小児用カフ(中)	1			
		成人用カフ(大)	1			
	心 電 計	成人用カフ(中)	1			
		成人用カフ(小)	1			
		ベッドサイドモニター		1		専用架台附属 取付工事等含む
			心電計誘導コード	1		10電極 BJ-900P K901
C02センサーキット			1			
バッテリーパック		1				
幼児用カフ		2				
小児用カフ		3				
成人用カフ		4				
フィンガープローブ		2				
マルチプローブ		3				
ワンタッチハンガー		1		5本入り		
エアウェイアダプタ		1		50個入り		
記録紙	5		10冊入り			
ECG モニタリング電極	100		ブルーセンサー 50個入り			

別表3 医療機器、救急用資機材及び附属品

No. 2

類	機 器 名 称		商品名・型式等	数量	備 考
呼 吸 器 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材	人 工 呼 吸 器	自動式 人工呼吸器	パラパックプラス 300N J	1	専用架台含む
			ディスポ回路	4	10個入り
			人工鼻フィルター	3	25個入り（スミスメディカル社）
		手動式 人工呼吸器	人工呼吸器用マスク（KF211）	1	ケフェイスマスク 10個入り
			人工呼吸器用マスク（KF212）	1	ケフェイスマスク 10個入り
			人工呼吸器用マスク（KF213）	1	ケフェイスマスク 10個入り
	開口器	アンプ蘇生バッグ マークⅣ 大人用	一式	マスク1、酸素リザーバー、収納ケース	
		アンプシリコン製蘇生 バッグプラスⅡ 小児用	一式	マスク1、酸素リザーバー、収納ケース	
	アンプ蘇生バッグ マークⅣ 新生児用	一式	マスク1、酸素リザーバー、収納ケース 酸素リザーバーは、バッグ及び蛇管タイ プ各1個（アダプタ含む）		
	開口器		各1	ハイステル及びエスマルヒ型	
	経口エアウェイ		各2	大・中・小	
	酸 素 吸 入 器 ・ 酸 素 吸 入 装 置 ポ ー タ ブ ル 型	酸 素 吸 入 器	オキシパック OX-ⅢS	1	15ℓ型 専用架台附属 取付工事等含む
			減圧弁	2	
10ℓ 酸素ボンベ			2	ヨーク式 刻印 M325 充填無し	
三方チーズ			1		
配管ホース			一式	専用架台附属 取付工事等含む	
ボンベ取付金具（2本用）			一式	専用架台附属 取付工事等含む	
高濃度酸素マスク			20	成人・小児用 各10	
経鼻カニューレ			20	成人・小児用 各10	
酸 素 吸 入 装 置 ポ ー タ ブ ル 型		ガスサプライバルブ	2		
		接続アダプター	2	アンプ用	
		中濃度酸素マスク	20	成人・小児用 各10	
		2ℓ アルミ軽量酸素ボンベ	2	刻印 M325 充填無し 残圧表示機能付	
		オキシゲンキャリーキット	1	モデル5120	
		オキシゲンパックパック 300	2		
流量計付減圧弁	2	FLW2			
吸 引 器	パワーミニックⅡ（PM2-800）	1	専用架台附属 取付工事等含む		
	専用予備吸引チューブ	4	エルボ・カテーテルコネクタ付		
	専用予備ボトル	4	キャップセット付		
	TERUMO 吸引カテーテル	各1	サイズ：8/10/12/14/16/18Fr		
	ステリキャディ サクシオンフォルダー	2	30個入り		

別表3 医療機器、救急用資機材及び附属品

No. 3

類	機 器 名 称		商品名・型式等	数量	備 考
呼 吸 ・ 循 環 管 理 資 器 材	除 細 動 器	自動体外式除細動器 (二相波形式)	日本光電株式会社 TEC-2603	1	専用架台附属 取付工事等含む
		C02 センサーキット		1	
		S Dカード(データ用)		2	
		バッテリーパック		2	
		バッテリーチャージャー		1	
		使い捨てパドル		40	P-721
		テストロード		1	
		レポート表示 ソフトウェア		1	
		プリンター		1	
	輸 液 ・ 薬 劑	輸液セット	S I S A 5 0	50	
		輸液用テーブル	メディカルポール	1	
		血糖測定器	アークレイ グルコカード プライム本体	1	
		使用済み使い捨て箱		15	容量0.2ℓ
		駆血帯	井ノ内式	6	スカイブルーカラー
		留置針	スーパーキャス	各1	サイズ:18G/20G/22G/24G
気 道 確 保 用 器 具	舌鉗子		1		
	バイトブロック		各2	大・中・小	
	ラリングルチューブ	#3・#5	各3	リユースタイプ	
		#4	4	リユースタイプ	
	L E D喉頭鏡	マッキントッシュブレード サイズ:No1 No2 No3 No4	二式	ソフトケース付	
	C02 検知器	イージーキャップ	1	24個入り	
	チューブホルダー	トーマスチューブホルダー セレクト	50		
	マギール鉗子		各1	サイズ:特大/大/中/小	
	経鼻エアウェイ	P o r t e x 100/210	各10	サイズ:6mm/7mm/8mm/9mm	
創傷等 保護用 資機材	副子	スノースプリントⅡ	各2	サイズ:特大/大/中/小	
	頸部固定用副子	アソフ <sup>®</sup> ハーフフィットエース	3		
		アソフ <sup>®</sup> ミニハーフフィットエース	2		

別表3 医療機器、救急用資機材及び附属品

No. 4

類	機 器 名 称	商品名・型式等	数量	備 考
保 温 ・ 搬 送 用 資 器 材	メインストレッチャー	架台:FERNO モデル4080-S 処置台:FERNO モデル4155	一式	マット(1)、枕(2)、固定ベルト(4) 点滴スタンド(1)、 サイドアームプレートカバー予備(2) 防振架台附属 (ロック解除ワイヤー付) 取付工事等含む
	サブストレッチャー	FERNO モデル107	一式	専用積載架台附属 取付工事等含む
	スクープストレッチャー	FERNO モデル65EXL	一式	専用積載架台附属 取付工事等含む
	バックボード	FERNO モデル2010	一式	ヘッドイモビライザーモデル445(2) ストラップモデル436-I(5) 専用積載架台附属 取付工事等含む
	布担架		1	メッシュタイプ 楽々担架 足袋ベルト付
	敷物 (ストレッチャーシート)	ALCEF600	3	50枚入り
	保温用毛布		2	シート付き (白色)
	雨覆い	専用レインカバー	1	
	雨覆い (テイスポタイプ)	テイスポレインカバーDRCV-10	1	10枚入り
そ の 他 資 器 材	臍帯クリップ		20	
	万能はさみ		2	
	ピンセット	無鉤	各1	18cm、23cm
	ゴム手袋	NS-470 (白色)	各20	サイズ:M、L 100枚入り
	サージカルマスク	メディコム プロレンマスク	20	50枚入り
	感染防止用ゴーグル	ミドリ安全 MP-822	10	
	N95マスク	20入	3	超微粒子マスク(レギュラー)
	ポリチューブ	トミエ	2	0.1*200mm*250m
	膿盆		2	700ml 目盛付
	救急カバン	FERNO モデル5135	3	マックストラウマキットII
		FERNO モデル5136	1	マックストラウマキットIII
		ファーストレスポンドナー A-900	1	
	安全ベスト	DR-1255-011	3	スライド式台座各1 毎付 (肩部、腰部)
	防刃防護衣	DR-1039-22	3	前背面型
救命浮輪	ライフポールS	1	自動膨張式	
リングカッター	KIND OS-I型	1	替え刃2枚付	